

第5編
選挙公報

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区
長崎県選挙管理委員会

長崎を育み、未来をつくる。



浅田 ますみ

自由民主党
52歳

① 人を育む

長崎を創るのは『人』教育の力を注ぎます！

② 街を育む

行政効率の良い、新たな長崎を創ります！

③ 文化を育む

歴史文化溢れる長崎の財産を守り活用します！

◆プロフィール◆

- ・1966年（昭和41年）9月12日生まれ。
- ・皓台寺幼稚園・小島小・小島中・長崎南高・活水短大英文科卒業・法政大学大学院政策創造研究科修士課程修了
- ・働エフエム長崎退社後、上京。ラジオ番組制作、イベントプロデュースに携わり、(有)アップトゥユーを設立。

④ 幸せを育む

誰もが取り残されない長崎の街づくりをします！

⑤ 希望を育む

雇用環境を整え、長崎の活力をあげていきます！

⑥ 長崎を育む

山積している課題に挑み、長崎を育み守っていきます！



長崎南環状線建設 事業進行中 (長崎外環状線：新戸町～江川町工区)



なかやま こう
中山 功



なかやま こう

現場主義 36年 継続中

- 昭和42年 長崎県立長崎工業高校卒業
- 昭和58年 長崎市議会議員当選 (3期)
- 平成 7年 長崎県議会議員当選 (5期)
- 平成24年～26年 県議会副議長
- 平成30年 長崎県カヌー協会会長

- ・あなたの一票が地域を変える
- ・教育立県の確立
- ・教育改革の推進
- ・教師と児童の向き合う時間の確保
- ・教師の働き方改革の推進
- ・魅力ある運動、文化部活動の推進
- ・人が輝く力強い長崎県づくり
- ・人口減少対策の推進
- ・看護師、介護士、保育士の処遇改善
- ・農林業者、漁業者、技術者の後継者育成
- ・高 大学生の県内就職率向上対策
- ・安心安全で活力ある地域創生
- ・(仮)茂木(仮)福田バイパスの早期事業化
- ・国道四九九号二〇二号二〇六号三〇四号整備促進
- ・県道野母崎宿線、深堀三和線等整備促進
- ・江川、黒崎川、戸根川、鹿尾川等整備促進
- ・急傾斜地崩壊対策事業の促進
- ・イノシシ等の有害鳥獣被害対策

平和・人権・共生が 息づく県政めざし

憲法の理念を地域で生かす取り組みを強めます

- 憲法を活かした平和と核廃絶の声をナガサキから発信します
- すべてのヒバクシャに国家補償に基づく援護政策を求めます
- 人権と、住民の意思が尊重される街づくりをめざします
- 防災から減災へ、市民ぐるみの自然災害への備えを充実します
- 再生可能エネルギーに転換し、脱原発の社会をめざします
- 障がい者・子どもの権利を守るとともに、共生社会の環境を創ります
- 教育環境の整備と充実をはかります
- 公契約における労働条件など、公正取引の確保を進めます
- 現場中小企業を守り雇用確保に取り組みます



坂本 浩

社民党公認

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区
長崎県選挙管理委員会

起業しやすい 働きやすい 環境整備

- スタートアップサポートの充実
- 国、県、自治体や団体などの補助支援制度の情報提供
- 空き家で起業の推進
- IT産業育成・健全な働き方指導
- ノマドワーカー誘致環境整備
- 事業継承の内滑り支援
- Googleストリートビュー・翻訳支援

地元が おもしろくなる まちづくり

- ミズベリング(水辺の開放)
- 通学やアニメといったサブカルチャーとの連携事業推進
- まちづくり人材の育成
- 地域ごとのまちづくり推進
- 導入推進・遺構のVR保存
- 西彼瀬路、長崎南環状線早期開通
- 地域通貨拡充の検討・IoT化
- 遺構のVR保存・ネコの壁地化

環境に優しい 再生可能 エネルギー 輸出へ

- エネルギーの地産地消
- 環境に配慮した新エネルギー戦略
- 海洋産業の拡充、開発に依存しない仕組みづくり
- 大型蓄電池開発支援
- 各家庭の小型蓄電池設備支援
- 温室効果ガスの削減
- 研究施設の誘致

県政課題・ 議会政治の 改革を目指す

- 県7500名程の議員定数の見直し
- 動画解説を交えたわかりやすい政治報告
- 県庁跡地利用の積極的アプローチ
- 政治の担い手の育成
- 議会のペーパーレス化
- 直接民主制の導入

世界に 開かれた 長崎外交と貿易

- 長崎空清国際路線の拡充
- 長崎外交強化・貿易促進
- 貿易航路の開拓
- LCCの積極活用

平和の 世界発信と 平等な社会

- 核兵器禁止条約参加に向けた発信
- LGBT差別解消・性平等の普及
- 被ばく体験の継承

健康寿命を 延ばす 医療と福祉

- 障がい者の就労支援
- 効率的な医療ネットワーク構築
- 長崎モデルを構築
- アニマルセラピー受入れ拡大

食品の 安心・安全・ 安定と発信

- 加工品開発支援
- 農林水産物の扱い手育成強化
- 福祉と連携した6次産業化支援
- 長崎食文化の体験と継承
- オーガニック商品開発支援
- しじもん輸出
- お魚プロモーション

子どもから 大人まで 夢中になれる スポーツの街

- プロスポーツの誘致と育成強化
- 街と一体化した盛り上げ体制構築
- スポーツコミュニティの拡充
- スポーツによる世代間交流
- スワアレン長崎と並めるスポーツ振興支援
- eスポーツ大会拡大
- 育成システムの強化

世界に通用する 多様な教育と 子育て 環境の充実

- 教育費ゼロ
- インターナショナルスクール(クラス)導入
- 教育のICT活用
- 返済不要の奨学金制度創設
- プログラミング教育拡大
- ひとり親家庭支援の拡充
- 発達障がい児の普通校への進学率日本一を目指す
- 遊び場の充実

世界遺産登録の 先にある観光

- 多言語化対応支援
- プロモーション支援
- ランドオペレート(観光満足度向上と地域経済に還元する仕組みづくり)導入
- 体験観光コンテンツづくり推進
- 夜景観光の推進
- 高付加価値施設の誘致



赤木 幸仁
あかぎ ゆきひと
立憲民主党

長崎を自立させる!
人口流出を止める!

赤木幸仁プロフィール ● 三重中学校卒業 ● 長崎西高等学校卒業 ● (国)東京学芸大学教育学部力
ウツセリツ専攻卒業 ● 長崎女医の「やっぱり、しげもん!よかもん!大祭!」実行委員 ● 九州最大規模長崎コンパニオン 実行委員長 ● (一社)長崎青年協会 新人渉外委員長 ● 長崎西高同窓会青年部
事務局長 ● 長崎ハウスふらぶら 副代表 ● ながさきみとまつり 企画幹事 ● 長崎市人権委員
● 立憲民主党長崎県連合 副代表 ● 長崎「キングダム」プロジェクト 企画立案・交渉・統括責任者

34歳

3倍ある

長崎のために3倍頑張ります。

〈略歴〉 ■S47年 木場町生まれ
■上長崎小学校 卒業
■片瀬中学校 卒業
吹奏楽部
■長崎商業 卒業(43回)
プラスチック部 部長

〈職歴〉 ■信用金庫 8年 勤務
■建設業 6年 勤務

■青少年育成協議会会長
■長崎青年会議所 OB
■長商同窓会 常任理事
■光澤寺・玄成寺 門徒

〈議会 職歴〉 ■平成19年4月 長崎市議初当選
■平成23年4月 長崎市議2期目
■平成25年2月 総務委員長
■平成27年4月 長崎市議3期目
■平成27年5月 議会運営委員長
■平成28年2月 教育厚生委員長
■平成30年3月 副議長 就任



浦川 もとつぐ
うらわ もとつぐ
自民党公認
46歳

■ 経歴
長崎青年会議所 (専務理事、副専務長)
日本青年会議所 (九州地区 総務委員長)
長崎市PTA連合会会長(平成28・29年)
長崎県PTA連合会副会長(平成29年)

■ プロフィール
昭和43年 長崎市生まれ
平成5年 日本初の団体PKO活動
民間人枠でカンボジアへ
好きな言葉 逆境をチャンスに
好きな音楽 QUEEN
好きな場所 野母崎の臨海
家族構成 妻・長男・長女・次男

■ 現在
有限会社そば幸代表取締役
日本道経会長崎支部会員
長崎市PTA連合会顧問、保護司
少年補導員、山里小学校評議員
城山町自治会長

■ 学歴
長崎市立西町小学校卒業
青雲中学校・青雲高等学校卒業
東京大学法学部卒業

子どものみらいに一所懸命!
私がこれまで力を入れてきたボランティア活動や、学び蓄積した政治への思いや情熱。そして、前年度まで務めた長崎市PTA連合会会長の経験を活かしてやりたいことがあります。長崎の子どもたちの安心安全な暮らし、そして、子どもたちがずっと住み続けることができる長崎の未来のために、私は、私の人生をかけて行動をおこします。はたりますます!

ともに拓く、あすの長崎。

「暮らしやすさ日本一」の長崎県を目指します。

ともに拓く、あすの長崎。



無所属
はら 拓也
はら たくや (50歳)

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区
長崎県選挙管理委員会

中村たいすけ プロフィール

- 経歴
1980年 長崎市にて生まれる
1993年 長崎市立女の都小学校卒業
1996年 長崎市立西浦上中学校卒業
1999年 長崎県立長崎北高等学校卒業
2004年 九州大学工学部機械航空工学科卒業
2005年 九州大学大学院環境工学博士課程修了
2006年 JTB東海(東海旅客鉄道株式会社)入社
2008年~ 三菱重工株式会社入社
- 尊敬する人物
松下幸之助(2012年松下政経塾内定)
- 在りたい自分の姿
自分自身の限界に向かって、たゆまぬ努力を続ける

情熱と行動、未来への責任

改元とともに、新しい長崎を創る!

「中村たいすけ」はこれまでの経験を活かし、
西の果て長崎の短所を長所に変え、安心した暮らしを実現します!



国民民主党公認

中村たいすけ

38歳

長崎の現状

人口減少(社会減)ワースト1!

県民所得ワースト5!

生産性ワースト3!

九州/四国/中国地方
中では最も物価が高い!

「中村たいすけ」は
厳しい現状を打開するため
行動します。

アクション

- 必ず到来する高齢型社会では、今後地域の重要性は必ず高まります。ご高齢者が子どもに夢を与え、子どもがご高齢者に希望を与え、未来あるまちづくりを実現します。
- 整備新幹線の中で、未だ長崎ルートのみ開通を果たせていません。全線フル規格の早期実現を果たします。
- 国・県市町村と連携し、長崎県経済を牽引してきた造船・エネルギーを軸とした基幹産業を支援する取組みを致します。
- 海洋県長崎の特性を活かし、海洋エネルギーなどの新産業創出と、栽培漁業への技術支援を致します。
- 地方創生でソフトウェア技術を活かし、地方の課題を克服します。



長崎の未来をみつめ 県政をリード!



挑戦!

- 雇用の拡大で、若者の県外流出に歯止めを!
- 地場産業の振興、企業誘致の促進、創業支援の強化を!
- 松が枝国際埠頭の拡張で、大型クルーズ船の受け入れ拡大!
- 九州新幹線西九州ルート「全線フル規格」整備!
- 急斜面地対策の強化で防災力をアップ!
- 高齢者と子育てに優しい環境づくり!
- 犬猫の殺処分 ゼロへ!

川崎しょうじが実現!

- 義足や妊娠初期の方、難病患者を守る ヘルプマークを導入!
- スマホで簡単に閲覧できる子育て情報 「ココロンアプリ」を創設!
- 敷地内の往來を便利に 滑石県営住宅に人道橋を整備!
- 車イスでの構内移動をスムーズに JR浦上駅構内にエレベーターを設置!
- 特殊詐欺の被害防止へ 録音機能付き電話機の普及促進!

川崎しょうじ プロフィール

- 昭和37年5月17日長崎生まれ
 - 昭和50年 三原小学校卒
 - 昭和53年 西浦上中学校卒
 - 昭和56年 長崎北高校卒(15回)
 - 昭和60年 長崎大学経済学部卒(学33回)
 - 昭和60年 長崎自動車株式会社
 - 平成22年 長崎自動車株式会社
 - 平成23年 長崎県議会議員1期
 - 平成27年 長崎県議会議員2期
- 現在: 党県本部幹事長、
昭和町水源自治会副会長、防災士



かわさき

川崎しょうじ

想いをつなぐ。皆さまの声を届けます!



自由民主党(四十三歳)

下条博文

1. 県内の人口減少に歯止めをかけます。

- 地場企業の振興と市内に工業団地づくりを進め、企業誘致を図ります。
- 長崎県内の高卒、大卒者の県内就職を積極的に進めます。
- 出生率を高め、子育てしやすい環境づくりを促進いたします。
- 人手不足解消の為、外国人の受入緩和策を広い産業分野へ広げます。

2. 医療・福祉 高齢化社会に対応できる医療・福祉の充実を図ります。

3. 交通インフラ 県内1時間交通圏づくりを目指して、主線道路建設を急ぎます。

4. 教育 長崎県を担う青少年の「ふるさと教育」※1に力を注ぎます。

5. 経済 交流人口を増やし、観光振興における経済の拡大を図ります。

6. 一次産業 県農産物・水産物の海外輸出に積極的に取組みます。

7. 対話 市民・県民の皆さまと対話を密に行います。

※1「ふるさと教育」…ふるさとを誇りに思い、将来長崎に残って、ふるさとを担いたいという心づくり。

経歴

昭和50年5月8日生まれ(43歳)
西浦上小学校、西浦上中学校、
長崎日本大学高等学校、
熊本学園大学(旧:熊本商科大学)
商学部 卒業

- IT事業所経営 (Net Warriors)
- ながさき福祉事業協同組合 専務理事
- 長崎県ユニボッチャ協会 会長
- 社会福祉法人 飛翔会 (就労継続支援B型事業) 評議員
- 社会福祉法人 正道会 (こども園・保育施設) 評議員

WEB | <http://shimojo007.com>

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区
長崎県選挙管理委員会

「夢、確かなカタチに…」まっしぐら

確かな実績 七期目の挑戦 !!



野本みつお
の
もと
自由民主党

- 1 日本一のバリアフリーの県の実現
高齢者の活躍の場創出
- 2 水産県長崎の復活
新工法で海の森づくり「藻場造成」
- 3 県庁跡地にオペラハウス
世界に誇れる象徴的建物を長崎に
- 4 新幹線フル規格早期実現
博多50分・長崎ー東京直行便
- 5 水産加工品の強化
付加価値アップと雇用の場創出
- 6 国土強靱化予算の活用
重要な機能が致命的な障害を受けない
都市づくり

床屋の店主です

なぜ床屋さんが？ なぜ県議から？

散髪をしながら世間話 それから役所周りが始まる

床屋は町の情報屋さん

財務省 裁判所 県警本部 県庁 市役所 役場 に行き

実は私は床屋ですと言うと

担当者は丁寧に説明をして下さいました

話題によっては おおいに盛り上がり店が小さな県庁でした

ただし25年間 悩まれたのが予算・・・の言葉でした

今 動いてる話も予算です まるで

よさんか よさんか と聞えて来ます

どうしても 課題のレベルはあがって来ます

民意が多く要ります

どうか お力をお貸しください 宜しくお願い致します。

活動履歴（一部）

上横尾・時津線の時津側の道路整備申請関与

滑石大神宮交差点の市道 70m 拡幅工事申請関与

大神宮交差点の信号機の右折矢印の取付を県警に相談

自治会の路面・側溝のふた設置工事関与（工期期間 10 年）

長崎魚市交差点の臨海道路整備往復 2 km 関与

初代故自治会長のサポート 15 年間

公約

防犯・防災などのボランティア活動の支援

公共事業

危険道路の整備

水産業の支援

中国との友好活動



有川好彦
無所属 五六歳

笑顔あふれるまちづくり

★ 医療・福祉・子育て 女性の目線で取り組みます。★

◎子育て

- 女性の社会進出・社会復帰のサポート
- 安心して子どもを産み、育む環境整備
- ひとり親家庭の支援体制の充実
- 男性の育児休暇取得率の向上

◎地域活性化

- 中小企業・個人事業主・商店街のサポート
- 県内での雇用を創出、若い力でまちに活力
- 積極的な企業誘致、地場産業の育成・支援

◎地産地消

- 第六次産業化を図り農林水産業の発展に努める
- GAP認証取得を支援し、安心安全で競争力ある農産物をつくる生産者、団体を支援
- 日本一の生産量を誇る「トラフグ」「茂木びわ」などの販路拡大を支援

◎医療・福祉

- 障がいのある方々が地域の中で暮らせるしくみを創り(自立支援・就労支援・資金アップ)
- 高齢者の方々が生き生きと参加できる社会創り
- 医療的ケアの必要な子どもたちの支援体制の構築
- 在宅医療、在宅ホスピスの環境整備
- 障がい種別ごとの防災マニュアル作成、避難訓練への積極的な参加の促進
- がん患者の就労に向けた相談支援体制の構築

感謝



「ダイバーシティ(多様性)」「インクルージョン(全員参加)で持続可能な長崎県を!!」



ごうまなみ
(自民党公認)

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区
長崎県選挙管理委員会

県議3期目での公約

ひとを育てる くらしをよくする しごとをつくる まちを再生する

長崎の未来を、
私に託してください

- 50代にして20年以上の議員経験
- +
- 県庁(県政)と市役所(市政)に広く通じる
- +
- 自民党所属

実績で示す行動・実現力!
私だけの強みです



自由民主党 55歳
前田哲也

20年
の経験を
未来の長崎へ

前田哲也
プロフィール

長崎大学教育学部付属中学校(29回卒)
長崎県立長崎西高等学校(34回卒)
甲南大学法学部 卒
民間企業経験のち帰崎、
政界議員時代に政治に関わり
青年団体所属を通して
「長崎を元気にしたい」と35歳で市議選挑戦

平成11年～長崎市議会議員(3期)
平成23年～長崎県議会議員(2期)

長崎県病院企業団議員
長崎県医師会男女共同参画委員
NPO長崎県水産経済会副会長理事
城山南部/宮原町/エミネット党山/銀座町 自治会役員

大型開発優先より くらし・福祉・子育て応援。

ウソとごまかしの政治、大型開発優先
でくらしそっちのけ—もうこんな政治はゴ
メンです。堀江ひとみと一緒に、希望
ある政治をつくりましょう!



日本共産党
堀江ひとみ

- 医療** 公費支援を1兆円増やして
国保税大幅引き下げを
●介護保険料・利用料の減免制度を拡充
- 子育て** 一部負担なくし
子ども医療費は窓口無料に
●返済のいらない奨学金制度の創設
●学校給食費軽減へ支援を

- まちづくり** 住宅密集地への
BSL-4建設中止を
●生活道路の補修や防災対策を
●石木ダム建設中止。カジノはいらない
- 仕事** 新幹線フル規格・MICEより
**医療・介護・保育職場の
処遇改善を**
●雇用は正規に。中小企業支援し、最賃引き上げ

「市民+野党」で政治を変える

消費税10%やめて、9条守れ その思いの1票は **堀江ひとみ**へ

○1959年生まれ、五島・奈留島で育つ。集団就職で愛知の紡績工場に、
夜間高校を経て日本福祉大学二部を卒業。○長崎市議4期、県議3期。

夢と希望が広がる明るい未来を目指す8つの想い

1. 観光と造船は
長崎の未来を築く基幹産業
2. 全ての産業の要となる
水産漁業・農林業の発展
3. 女性の地位向上と
働きやすい環境づくり
4. 長崎を元気にする
地域経済の活性化

5. 誰もが安心して暮らせる
社会福祉の充実
6. 次代を担う子供たちの
教育と人材育成
7. 歴史・文化・地域の
慣わしなど後世への継承
8. 地域の商店街と
中心市街地は、その街の顔



自民党公認
くぼた将誠

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区
長崎県選挙管理委員会

将来にわたって政郷長崎を生きよと良からんと思える街に!!



深堀ひろしのプロフィール

生年月日 昭和40年8月10日(53歳)

籍 歴 昭和47年 長崎信愛幼稚園 卒
昭和53年 長崎市立山里小学校 卒
昭和56年 長崎市立山里中学校 卒
昭和59年 長崎県立長崎北高等学校 卒
開 年 九州電力株式会社長崎支店 入社
平成19年 長崎市議会議員に初当選
平成23年 長崎県議会議員に初当選
平成27年 長崎県議会議員に2期目当選

家 族 妻と子供3人の5人家族

好きなスポーツ サッカー・ラグビー・空手道

趣味 料理・旅行

座右の銘 かけた情けは水に流し、受けた恩は石に刻め

政治の役割は皆様の安全安心で豊かな暮らしを守ること。その実現のために政治家は出来るだけ多くの方々と触れ合い切実な声を政治に反映させなければなりません。

その一方で重要な事は将来を展望した視点です。今は良くても20年・30年後先はどうか分からない。これでは責任ある政治とは言えません。

我が国全体が人口減少の時代に入り、超少子高齢社会への突入、そして働く世代の大幅な減少が不可避な状況にあります。

残念ながら長崎県はその最先端にあります。

もちろん、人口維持のための政策を提案・実行していきますが、人口が減少した故郷を想像し、それでも安全安心で豊かな暮らしが継続出来る長崎県を構築しなければなりません。

「それは将来の人に委ねる」では遅いのです。

私は現在と将来に責任を持つ政治に取り組みます。

元気なよ政創りせん!!

深堀 ひろし



深堀ひろし

国民民主党(53才)

情熱と責任ある実行力で、長崎を元気に!!

あそう
麻生は動く!

「挑戦力No.1」多くの課題に挑戦



あそう
麻生は走る!

公明党のネットワークを生かし県民の声を国へ



あそう
麻生だからできる!

再生可能エネルギーの推進を図ります



街づくりプロジェクト

- その1 ナガサキの斜面地の街再生!
- その2 安心、安全な住みよい街へ
- その3 教育の街 ナガサキへ

あそう 麻生たかし プロフィール

- ・昭和30年2月18日生まれ
- ・長崎造船大学 機械工学科 52年卒
- ・平成15年 長崎市議会議員初当選 連続3期当選
- ・平成27年4月 長崎市選挙区 県議会議員当選
- ・公明党長崎県本部 県代表
- ・少年剣道橘道場会長
- ・長崎総合科学大学 同窓会副会長



あそう
麻生たかし

公明党公認

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

佐世保市・北松浦郡選挙区
長崎県選挙管理委員会

3児(小4娘、小1息子、3歳娘)のパパ

山下ひろふみ 44歳

佐世保市・北松地区の

明日を変える!

若き即戦力!!



やました
山下ひろふみ
自民党公認
44歳

プロフィール

- 主な役員 ●社会福祉法人 佐々川福祉会 副理事長
- 長崎県社会福祉青年経営者会 会長
- 経歴 ▶九州文化学園幼稚園卒
- ▶佐世保市立山手小学校卒
- ▶熊本マリスト学園中・高卒
- ▶青山学院大学 経営学部卒
- ▶国務大臣 防衛庁長官 秘書官
- ▶衆議院議員 虎島和夫 公設第一秘書
- ▶衆議院議員 谷川弥一 公設政策秘書
- ▶東京での20年の修行を終え佐世保へ
- ▶株式会社 堀内組
- ▶介護付有料老人ホームケアインファースト栄 施設長

10年後、30年後、50年後を見据えた地域づくりを!

- ◆ 少子高齢化・人口減少に対応した政策の拡充
- ◆ 県北地域経済の活性化
- ◆ 離島や北松地域を含めた観光力強化と利便性の向上

ホームページもご覧ください!



http://www.yama1623.com

ストップ! 石木ダム・カジノ・消費税10%増税

守ろう! 暮らし・福祉・憲法9条



安江あや子

日本共産党
42歳

声をあげれば政治は必ず変えられます。定数9(佐世保、北松区)の中に今度は、若い力・安江あや子を県議会に送ってください。

私のお約束

- 石木ダムは中止。今すぐ工事を止め、県は地権者と真摯に話し合いを。
- カジノ誘致ストップ。賭博ではなく、地元産業を応援して地域経済の発展を。
- 高すぎる国保税の引き下げを。公費1兆円の支援でサラリーマンなみの国保へ。
- 子ども医療費は高校卒業まで無料に。
- 県の奨学金制度の創設を。
- 公費による議員の海外視察は中止。
- 消費税10%中止。富裕層と大企業に応分の税負担を。
- 憲法9条の改憲を許さない。自衛隊員を戦場に送らせない。
- 玄海原発の稼働を中止し、原発ゼロへ。

期待します

- 仲村妙子(佐々町) 前川恵子(新婦人)
- 松本美智恵(佐世保市潮見町)
- 小田のりあき(党市政対策委員長)

県政の未来ひらく1票を

安江あや子へ



プロフィール 1976年生まれ/松浦高校卒/飲食店や工事現場でフリーター/佐々町で猫2匹と暮らす

ふるさとの声を確実に県政へ!!



吉村洋

自由民主党公認

吉村洋が描く たくましい長崎県づくり

- 世界遺産・日本遺産の活用
- 石木ダム建設促進
- 有人国境離島新法への取り組み
- 新幹線の建設促進
- 特定複合観光施設の導入
- 謙早湾干拓の対応
- 交通インフラの整備促進
- 農林水産業の生産性向上

2期目に重点的に取り組んできたこと

国の官公需法改正等もあり、平成24年3月に県議会において全会一致で議決された「入札制度等県の発注方式の改善に関する決議」を見直し、県内約85%の組織率である長崎県石油商組合の要望を合理的とし、平成30年6月議会において全会一致にて元の発注方式に戻し、県内事業者の生き残りによる地域存続と災害対応等における利便性の確保を実現した。小規模事業者への支援と商工会組織の存続による地域活動の維持のため、各一般質問においては必ず質問項目に入れ議論した。

農林業についても、畜産・中山間地問題等幅広く活性化について質問・提案を行った。佐世保市を中心とした県北の抱える課題について、議論・提案を行った。

※継続中のもの

- デジタル波受信困難地域の解消・防災ラジオの導入・スマート農業の実施
- 文化財の維持存続について・宇久、小値賀への生活物資輸送問題について
- 佐世保市を中心とした連携中枢都市構想について

ゆたかな 経験と実績

よしむらひろし
吉村洋
昭和31年12月17日
佐世保市吉井町生まれ
県立佐世保北高校卒業

経歴 昭和58年 吉井町議会議員当選(26歳より4期)
平成 3年 長崎県商工会青年部連合会会長(3期)
平成 8年 全国商工会青年部連合会会長
平成19年 佐世保市議会議員当選(2期)
平成26年 長崎県議会議員当選(現在2期目)

現任 佐世保市北部商工会会長
長崎県商工会連合会副会長
佐世保法人会理事
北松森林組合理事
長崎県北防衛協会理事

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

佐世保市・北松浦郡選挙区
長崎県選挙管理委員会

政治は優しさ、政治は経験、政治は行動力!!

みやうち ゆきお

実績・信頼・行動力

6つの安心を!



宮内雪夫

- 1 高齢化社会です。障がい者も増えます。この方々の切実な想いを行政に届けるのは社会福祉施設を運営してきた私の仕事です。
- 2 教育面では、若者の交流手段がいびつになりました。スマホを取り上げると不安になるなど。今、対策が必要です。
- 3 新幹線が長崎に来ます。武雄温泉～新鳥栖間は並行在来線。特急みどり号は廃止の危機です。佐世保は陸の孤島になりませんか?
- 4 東アジアの軍事的緊張は続きます。尖閣諸島や東シナ海の無人島の危機です。頼りは相浦の水陸機動団。彼らを支えましょう。
- 5 地球全体が異常気象。大洪水、干ばつ、巨大台風の頻発。あの平成6年216日間の大洪水は繰り返せぬ。石木ダムは必要です。
- 6 佐世保の人口が毎年千人前後減っています。SSKや地元企業がもう一度元気になるなければ佐世保経済の未来はありません。



宮内雪夫

自由民主党公認

つつみのりこがすすめる政策

くらしいきいき ぎらり平和

プロフィール

- 1958年2月18日生まれ
- 世知原小・世知原中・北松浦高(羽・清峰高)・尾道短期大学で学ぶ
- 1978年4月より公立中学校に国語科の教員として40年勤務
- 長崎県教職員組合役員を歴任し、民主教育の確立、平和と人権を守る運動を推進(2015年より中央執行委員長を3期務め、2018年3月退職)
- 2015年より長崎県平和運動センター副議長を務め、平和と民主主義、安心安全な暮らしを取り戻す運動に全力で取り組む。

だれもが安心してくらすように

- 貧困世帯、ひとり親世帯、高齢単身者への支援を充実させます。
- 高齢者、障害者等、すべての人々がくらしやすい生活環境を整備します。

子どもたちにゆたかな教育環境を

- 共に学び共に生きる、ゆとりある教育を実現します。
- すべての子どもたちに安心と安全を届けます。

新しいくらしをつくるために

- 若者、子育て世代支援を充実させ、ずっとくらしたい・働きたい地域づくりをめざします。
- 長崎・県北地区の特色を生かした地域振興、産業の振興をめざします。

憲法の理念を生活に

- 平和で民主的な県政をめざします。
- すべての人が尊重される社会をめざします。



つつみのりこ

社会民主党 六十一歳

子どもたちと未来のために

子育て経験のある私だからこそ出来ること。

プロフィール

現在	平成	昭和
2723	1916	5 3 6360
年	年	年
4	4	3
月	月	月
4	3	3
月	月	月

・防犯士・社会福祉法人理事等

長崎県議会議員3期目当選
長崎県議会議員2期目当選
長崎県議会議員1期目当選
衆議院議員 山田正彦 秘書
佐世保市立小・佐世保小学校卒業
佐世保市立小・佐世保中学校卒業
佐世保女子大学 教育学部卒業
佐世保女子大学 教育学部卒業
佐世保女子大学 教育学部卒業
佐世保女子大学 教育学部卒業

子どもの育ち学びを守る。

- 児童虐待ゼロを目指す
- いじめ見逃しゼロを目指す
- 返済不要奨学金制度の創設(県内就職)
- ひとり親、働くママ・パパの家庭と仕事の両立支援
- 保育士、幼稚園教諭のメンタルヘルス対策・相談窓口設置
- 特別養子縁組の実現にむけて支援

地域の活力雇用の創出。

- GPA 認証を取り、安心安全そして、競争力のある農作物を作る生産者、団体の支援
- 積極的な企業誘致と地場産業の育成
- 県内高校生を雇用した企業に対し、奨励金制度の創設
- 基地との共存共生による地域経済活動の推進

いのち・暮らしを守る防災。

- 原子力防災避難計画の周知徹底と安全対策
- 福祉避難所の安全対策、受け入れ体制の整備
- 地球温暖化に伴う河川の再整備、老朽ため池の安全対策
- 学校での防災教育を強化し、地域で防災リーダーとなりうる子ども達を育てる

医療と福祉で全ての人に安心を。

- がん患者の就労にむけた相談体制の充実、応援企業への支援
- 在宅医療、在宅ホスピスの環境整備
- 障がい者の自立・就労支援・資金アップ
- 性犯罪被害者、DV、ストーカー被害者の相談体制、支援の充実

議員になつてすぐ乳がんを患いました。入院・手術・治療を行うなかで感じた医療の大切さ。そしていつも心を支えてくれる息子の存在。家事・育児と仕事との両立は大変ですが、たくさんの人達の深い愛と導きで懸命に働いてきました。私はこれからも役割があると信じています。あきらめず、まっすぐに、すべての人の力になります。



山田のりこ

県議候補

(47歳)

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

佐世保市・北松浦郡選挙区
長崎県選挙管理委員会



そとま雅広

自由民主党

長崎の未来にトライ

私は十六年前、自己責任社会の確立をめざし長崎県議会議員に初挑戦いたしました。以来、人と人が認め合い、支え合い、助け合ってみずみずしく生きていく社会の実現を希求し続けています。

四期目のトライとなる今回も、私は気概と覚悟を持って、この志

「地域を編む」事を続けます。

そとまの12ヶ条

- 一、経済に結果を！良質な雇用の創出
- 一、人口減少対策に歯止めをかけます
- 一、健康長寿延伸政策の実現をめざします
- 一、子育て中のママ・パパを全力で応援します
- 一、君はどう生きるか―若者の未来を真剣に考えます
- 一、IR統合型リゾートの長崎誘致の実現
- 一、ロボットIoT関連産業等次世代産業の育成
- 一、イノベーション戦略・インバウンド対策等観光産業の活性化
- 一、病診連携による地域医療構想の実現
- 一、地域の医療連携体制の構築
- 一、スポーツを通じたまちづくりを推進します
- 一、安心・安定の農林水産業の振興

責任力、実行力！

経歴

外間 雅広

昭和33年6月6日 生まれ

昭和56年

日本大学法学部政治経済学科卒業

昭和56年

衆議院議員 故白濱仁吉秘書

昭和60年

衆議院議員 故虎島和夫秘書

平成5年

社団法人佐世保青年会議所理事長

平成6年

佐世保自衛隊後援会青年部会長

平成15年

長崎県議会議員初当選

平成27年

長崎県議会議員3期目当選

現在

城山町町内会長

佐世保市消防団16分団後援会長

佐世保市水泳連盟顧問

佐世保市サッカー協会会長

長崎県アーチェリー協会副会長

学校法人理事

社会福祉法人評議員



田中愛国

ご挨拶

平成七年五〇歳で長崎県議会議員に当選以来六期二四年、佐世保市民の代表として今日まで頑張ってきました。今期、平成二七年五月より平成二九年七月まで二年三ヶ月間は、第六三代長崎県議会議長として、また、平成二八年度は、九州県議会議長会の会長として、長崎県及び九州各県の要望の為頑張ってきました。

- 今回、県議七回目の挑戦に当たり、初心に帰り心機一転「地方政治一筋四〇年」の経験を活かして、最善の努力を致す所存でございます。
- どうか、最後の最後まで皆様方の温かいご支援ご協力頂きますよう、お願い申し上げます。
- ふるさとへの街づくりに全力投球
- ① IR(カシン)誘致
 - ② 石木ダム建設促進
 - ③ 新幹線推進
 - ④ 交通網・生活環境等インフラ整備
 - ⑤ 一次産業支援

自由民主党公認
元長崎県議会議長

田中愛国

議員活動40年を

活かしてがんばります！

ふるさと健康宣言!! 生活目線で県民を守る!!

宮本のりひろの挑戦!!

医療・福祉

- ① 全世帯にわたる難病支援体制の強化に挑戦!
- ② 県内全域におけるICT(情報通信技術)を活用した医療連携体制構築に挑戦!
- ③ 2025年問題を見据えた地域包括ケアシステムの構築に挑戦!
- ④ 佐世保子ども・女性・障害者支援センター(児童相談所)の環境充実に挑戦!

生活

- ① 健康寿命日本一の長崎県づくりに挑戦!
- ② スポーツイベントを通じた交流人口拡大に挑戦!

経済

- ① 県北地域における中小企業の活性化に挑戦!
- ② 若者の県内就職率の向上に挑戦!
- ③ 県北における観光振興及びインバウンド(訪日外国人旅行)需要拡大に挑戦!

子育て教育

- ① 子育てしやすい環境整備の構築に挑戦!
- ② 夜間中学の設置に挑戦!

宮本のりひろが「実現」しました!

医療・福祉分野

- ① 県内に「ヘルプマーク」及び「ヘルプカード」を導入!
- ② ICT(情報通信技術)を活用した県医療情報システムを構築!
- ③ 県立西原に認知症医療センターを設置!
- ④ 若年性認知症に対する医療体制を強化!

経済分野

- ① 国との連携により県北地域における産官連携の活性化を支援!
- ② 若者(新規卒業者も含む)の県内就職を推進!
―県内就職支援サイト(NR)のシステム機能強化
- ③ 中小企業における事業承継と雇率改善を支援!
―雇率改善や就職機会の連携体制を構築

生活分野

- ① 県内・地域における健康寿命日本一の長崎県づくりに強力に推進!
- ② 人口減少対策を強化!(福岡県で移住相談会・合同企業説明会を充実)
- ③ ドクターヘリの支援強化と救急時における県消防ヘリの活用を推進!
- ④ 国との連携でスポーツ交流人口増加及び健康増進に資する自転車活用推進計画(平成30年度内)を導入!

子育て・教育分野

- ① インフルエンザ罹患率などの公立高等学校入学選抜における過検査を実施(平成30年3月入試から)!
- ② 佐世保子ども発達センターの支援強化!
- ③ 県北地域における在宅重症心身障害児者短期入所サービス(レスパイト事業)の支援を強化!

宮本のりひろプロフィール

- 廣島町立廣島小学校 卒業
 - 廣島町立廣島中学校 卒業
 - 長崎県立佐世保西高等学校 卒業
 - 第一薬科大学薬学部 卒業
- 薬剤師として佐世保市内の薬局に勤務を経て
現在、長崎県議会議員
党県本部幹事長代行
党県青年委員長
党県政務調査委員長



宮本のりひろ

みやもと のりひろ

公明党公認

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

佐世保市・北松浦郡選挙区
長崎県選挙管理委員会

安全・安心な『よか街 創る県!』

みぞぐち 芙美雄



みぞぐち 芙美雄
自由民主党 七十一才

誠実な政治
県民の皆様との対話を通して
実行していきます

この政策に挑みます☆

1. 農林水産業の振興
2. 「離島・半島」振興対策の充実
3. 交通網の整備
4. 人口の減少・県民所得向上の対策
5. 環境の基盤整備
6. 観光の振興
7. 教育の充実
8. 保健・福祉・医療の充実

原点から。~とにかくふるさとを よくしたい!~



みやじま
宮島大すけ
無所属 55歳

地方政治に活動の場を移し、これまで培った実績や経験をふるさと再生に役立てます!

県北と県南の格差是正

- 西九州道、東彼杵道などの必要なインフラの建設促進
- 特急「みどり」の維持とJR佐世保線の改善
- 文化、芸術、スポーツ施設の充実

思い切った子育て支援と医療・介護の連携の促進

- 幼児教育、保育の無償化への先進的対応
- 地域包括ケアシステムの整備促進
- 医師、看護師の地域偏在の是正

教育の充実と教育行政の抜本的な見直し

- AIなどの有効活用による学力向上への取組み
- 公立高校における必要な学科の見直しと適正な定員配分
- 地域格差のない教育環境の整備

観光業や農漁業、製造業等の地場産業の育成

- 九十九島や離島の豊かな自然を活かした観光開発
- 農漁業、製造業等の地場産業の人材確保とインターン等への空き家提供
- しまの海上交通と域内交通の整備

県における防衛政策の位置付け向上

- 県による積極的な防衛政策への協力と基地経済との共存
- 国防関連地、水源地などの外国人への売却の規制

プロフィール

- 衆議院議員(2期)
- 元防衛大臣政務官

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

島原市選挙区
長崎県選挙管理委員会



命・雇用・暮らしを守る

とりもどす、元気島原 Ⅱ 城下町再興を！

皆様の良識を県政に届けます

憲法三大原則に敏感であれ

住みよい長崎県づくりのために県内全域の交通体系を充実させます。

国境離島新法を活用し、離島半島の特性を活かした地域づくりを推進します。

世界遺産を活用し、長崎の歴史文化を発信し地域の観光振興を図ります。

県民一人ひとりの声を聴き、県民生活第一の政策を実現します。

自立した県政運営を推進し、真の地域主権の確立を目指します。

人口減少や県民所得の低迷から脱却する施策を全力で推進します。



復活

驕りを許すな

大ちゃん

独占を許すな



くすのき大典

無所属 71歳

明日の島原のために！

長崎県も島原市も、「人口の減少」、「所得の低迷」、「財政の弱さ」という問題を抱えています。一方で、温暖な気候と美しい自然、豊富な食材、観光資源など、多くの可能性を持っています。私は地域の特徴や資源を活かし、県政の立場から島原市を「強くて優しいまち」にして次の世代に引き継ぐために、また、民間経営者、市議会議員、県議会議員としての知識と経験、人脈を生かし、皆様の声をお聞きして市・県・国へつなぐパイプ役として、全力で取り組みます。

- 1・産業の振興による地域経済の活性化
- 2・医療・福祉・教育の充実
- 3・社会インフラの整備
- 4・健全な財政運営

「明日の島原のために」皆様の貴重な一票を「山本由夫」へどうぞよろしくお願い申し上げます。

【略歴】 島原第三小学校、島原第二中学校、青雲高校、一橋大学法学部卒業
 (現) 長崎県議会議員・島原ショッピングモールビル社長・ケハウスしまばら理事長 他
 島原商工会議所常議員・島原市テニス協会理事
 (元) 島原市議会議員・島原第三小学校育友会長・島原第二中学校育友会長



山本由夫

自民党 五十七歳

よしお

ふるさと島原から長崎県を前へ！

島原市は、人口減少をはじめとする多くの問題が山積しています。島原市の子どもたち、全ての人の暮らしを守るために行動を起こすときは今です。「おおば博文」は島原市の安定的な発展のために以下のことに全力で取り組みます。

1. 島原の活力を取り戻します

- ・地域振興に必要な島原道路などの高規格道路の整備
- ・担い手育成で活力ある農林水産業の確立

2. 雇用環境の充実

- ・中小企業への支援制度などを通じて雇用の質の向上を目指し、所得向上や人口減少対策などへの取り組み

3. 質の高い医療・福祉環境の実現

- ・離島、半島での救急搬送体制の充実と医師不足の解消
- ・すべての人々が安心して暮らせる街

4. 安心・安全なまちづくり

- ・災害に強いインフラ整備の促進
- ・雲仙普賢岳の監視体制の継続と強化

5. 観光の振興

- ・世界遺産、ジオパークを活用した観光振興
- ・インバウンド受け入れ体制の整備、促進

おおば博文 略歴

平成元年 明治大学政治経済学部卒業
 平成7年 島原市議会議員初当選
 平成27年 長崎県議会議員初当選
 (元職) 島原第二中学校育友会長
 (現職) 長崎県議会議員
 島原市水泳連盟顧問

島原に活力を！ 継続が力、若さが力！

皆さまと積極的な対話を行い、その『声！』反映させます。より住みやすい島原を創ります。皆さまの熱く、力強いご支援をどうぞ

「おおば博文」に賜りますようお願い申し上げます。



おおば博文

自由民主党公認

ひろふみ

(53)

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

諫早市選挙区
長崎県選挙管理委員会



もとやま敏彦
日本共産党

新鮮力が県政を変える

私は四肢マヒで、歩いたことがありません。車イスで行動すると、いろんな障害物にあいます。トイレにも困ります。

新幹線や石木ダムより、タクシー券や生活道路の整備をしてほしいです。

消費税10%やカジノは困ります。

安倍政権は日本を戦争する国に変えようとしていますが、障がい者が真っ先に戦争の犠牲者になります。

「政治を変えるしかない」と、日本共産党から立候補することを決意しました。障がい者が生きやすい社会、みんなが生きやすい社会を、ごいっしょにつくりましょう。

- 国保料をサラリーマン並みに大幅引き下げを
 - 子どもの医療費は高校生まで完全無料に
 - 障がい者医療費を現物給付に
 - 返済のいらぬ奨学金制度の創設
- 消費税10%中止、憲法9条を守る1票を、もとやま敏彦へ**

山口はつみプロフィール

- ・昭和23年1月22日 生まれ
- ・長崎外国語短期大学卒
- ・三菱重工長崎勤務
- ・平成11年4月～多良見町議会議員
- ・平成17年4月～諫早市議会議員
- ・平成19年4月～長崎県議会議員(2期)
 - ・総務委員会委員長
 - ・総合交通情報網整備特別委員会委員長
 - ・長崎県監査委員
- ・平成29年10月～衆議院議員選挙に出馬(惜敗)
- ・その他
 - ・諫早市カヌー協会会長
 - ・諫早市ソフトボール協会副会長
 - ・諫早国際交流センター会員
 - ・諫早自然保護協会会員
 - ・長崎外国語大学評議員
 - ・三菱長船OB会副会長
 - ・(元)青少年育成会会長、PTA会長など歴任
 - ・国民民主党長崎県連副代表

県政に活力、諫早に輝きを!

- 人口減少ストップ! 地域の活性化を図ります。
- 命と健康を守る医療制度、介護制度を維持充実します。
- 中小企業の活力強化を図り、経営感覚に優れた農林漁業の担い手確保育成を図ります。
- スポーツ、文化を通じた健全な青少年の育成と、教育の充実を図ります。
- 新幹線のフル規格化と共に、道路網を整備し活力ある地域をつくります。
- AI及びIoTを活用した地方創成を推進します。
- 県央諫早の政策課題に全力を傾注します。



山口はつみ
国民民主党公認

元気な諫早が長崎の明日を創る!! 豊かな経験と実績が即戦力に!

新幹線・全線フル規格
実現へ

大型商業施設・工業団地建設
雇用の創設

少子化・高齢化対策で
住みよいまちづくり

公正

公平

清潔

長崎県並びに諫早市の活性化に全力でがんばります。



自由民主党
やが 八江利春
え とし はる

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

諫早市選挙区
長崎県選挙管理委員会

中村和弥 5つの公約

1 元気な子供たちを育む。

- ・笑顔あふれる子育て支援の充実
- ・こども医療機関の充実と医療費の無償化
- ・児童虐待の早期発見・防止対策の強化

2 安心安全で優しい地域づくり。

- ・高齢者・障がい者への福祉と医療提供体制の充実
- ・女性の社会参画の促進・生活環境の整備
- ・健康寿命日本一の長崎県づくり
- ・犯罪をなくし災害に強い地域をつくる

3 農林水産業の育成。

- ・農林水産業の後継者育成への支援強化
- ・農業基盤整備の推進
- ・地域の特性を生かした農林水産物のブランド化

4 商工業の繁栄。

- ・景気浮揚による雇用の創出
- ・工業団地の拡充と企業誘致の推進
- ・地場産業の振興と支援

5 県央都市諫早を育てる。

- ・利便性の高い道路網の早期整備
- ・スポーツ交流による賑わいの街づくり
- ・新幹線フル規格化の早期実現

新時代へ備える。新諫早の創造。

平成が終わわり、新元号のもとに新しい時代が幕を開けます。いつの世も様々な問題を抱え、明るい未来を目指し、解決しながら進んで行かなければなりません。みんなで創りましょう。新諫早を。全力で「見て、聞いて、応えます。」



中村和弥

自由民主党 58才

かずや

私の想いとお約束

～次世代へ夢と希望を贈りたい～

政策の力点

- 人口減少に歯止めと雇用機会の確保を目指します
- 明るい未来のための人づくり
- 住みよい安全な環境づくり
- 農林・水産業の振興
- 土地規制の柔軟な運用と見直し
- 諫早湾干拓事業の成果活用
- スポーツの振興 等

信念

誠実

実行

豊富な経験・人脈

【プロフィール】

昭和21年 北高来郡森山町生まれ
 広島大学大学院理学研究科修士課程修了
 昭和52年4月～平成9年11月 森山町長(6期)
 平成9年11月～平成17年4月 長崎県議会議員(3期)
 平成23年4月～平成31年4月 長崎県議会議員(2期)



自由民主党

橋村松太郎

はしむらまつたろう



地方創生を成し遂げる!!

- 1 政治に信頼、県政をもっと身近に！
- 2 老後の安心、子育て環境の整備！
- 3 新時代の産業育成、県益にかなう国際戦略！
- 4 スポーツや文化芸術振興による交流人口拡大！
- 5 県央地域は、長崎県勢を牽引するエンジン役に！



大久保たかし

無所属 53歳

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

大村市選挙区
長崎県選挙管理委員会



長崎県政をイノベーション!!



北村タカシ
自民党公認
(46歳)

- 1 **社会保障の新たな未来をつくる**
・看護師、介護士不足の解消
・ACP啓発、認知症サポーター推進
- 2 **中小企業振興の糸口は教育にあり**
・中小企業振興、産業支援センター強化
・キャリア教育の充実
- 3 **新しい市民会館を!**
・新しい市民会館の建設
・犬猫殺処分ワースト1からの脱却
- 4 **子どもは国のたから**
・児童虐待の根絶・ハイリスク妊娠対策強化
- 5 **防災力の向上**
・福祉避難所の設置、訓練・消防団員の充足支援
- 6 **食は命なり**
・農業のスマート化・2010運動で食品ロス削減
- 7 **信無くば立たず**
・政務活動費の透明化
・議会ICT化による情報公開

【プロフィール】昭和48年2月6日生まれ水産産○型。大村市武部町在住(実妹)妻理子。大村理子クリニック皮ふ科形成外科院長。三崎小学校、大村中学校、長崎商業学校、いさばやコンピュータカレッジ卒業。長崎大学大学院 経済学専攻科11期で合格。在学中に「インターンシップ」を創設。大村市役員。大村市在宅ケアセミナー「輝け!新しい自立支援協議会」中小企業家同友会大村支部、大村東部防衛協会青年部理事。他

【趣味】バイクで踏え、山あそび

北村タカシ 検索

みんなの声をかに長崎県を前へ



松本洋介
自由民主党公認
42歳

プロフィール
経歴
大村市立 福重小学校 卒業
海星学園 中学・高校 卒業
東海大学 政経学部 政治学科 卒業
総合商社 不二貿易(株) 勤務
長崎県議会 総務委員長
長崎県議会 文教厚生委員長
自由民主党 長崎県連 広報委員長
(公社)大村青年会議所 監事
福重小学校 PTA 会長

現在
長崎県議会議員(当選3回)
学習指導 松本学院 代表
議会運営委員会 副委員長
文教厚生委員会 委員
大村東部防衛協会 顧問

- 公約**
- 県民所得向上対策**
①県内発注工事増による地元企業の振興
②創業・起業・企業誘致による雇用の創出
③売上向上や経費削減による1次産業の経営力強化
- 人口減少対策**
④婚活から結婚・出産・子育てなど充実した支援による少子化対策
⑤女性・若者・高齢者の就労支援による人口流出対策
⑥県外からの移住促進による定住人口増
- 未来に向けてのまちづくり**
⑦国道34号線(与崎・本野間)の拡幅早期実現
⑧新幹線新駅周辺整備による新たなまちづくり
⑨県道池田沖田線の早期完成
- 安全安心な暮らしを実現**
⑩防災対策として消防団の団員確保と処遇改善
⑪「健康寿命日本一」による豊かな老後の実現
⑫地域包括ケア推進による医療福祉の充実

あふれる経験と実績

やっぱり県政に
小林さんがいなければ!

小林かつとし



小林かつとし
自由民主党県民会議

- ぜひ実現させたいこと**
- V・ファーレン誘致で新しい大村のスポーツを生かした街づくり
 - 市民会館(文化ホール)の早期建設
 - 小中学校のエアコン設置の推進
 - 高齢者対策・子育て支援策の強化
 - 武道館の新館建設
 - 農林水産の新時代への取り組み
 - 自然災害に強い街づくり
 - 大村空港の24時間化実現へ

私は県議会において自由民主党県民会議に所属し、県議会活動を行ってきました。

現在自由民主党県民会議は、2つの会派(20人と13人)に分派しています。

私は、20名の自民党議員団側から「中村県政を県民とともに正しく推進するため、是非力を貸して欲しい」との強い要請を受け、私も快諾し、中村県政を支える統一会派「自由民主党県民会議」を結成しました。

県政を力強く推進し、中村知事、園田市長とともに大村市発展に経験と実績を生かし、全力を尽くしてまいります。

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

大村市選挙区
長崎県選挙管理委員会

期待に応える確かな政治力!



自由民主党
公明党
推薦 公認

さとわき

59歳

「攻め」と「守り」と「優しさ」をもって
真の政治は成り立つ

市議から県議へ24年間の議員活動を通じての私の政治信条です

力強く攻める

- 「長崎空港の24時間化」でアジアに向けた国際戦略
- 「九州新幹線西九州ルート」の全線フル規格」での整備
- 「たくましい経済と良質な雇用の創出」

しっかりと守る

- 「元気で豊かな農業・漁業」を育てる
- 長崎県の宝である大村湾の浄化に向けて本格的な取り組み
- きめ細かく実効性のある「地場企業の支援」

安心できる優しさ

- 「医療・福祉・介護」の充実
- 「結婚から育児まで」一貫した支援
- 「安心して暮らせるまちづくり」の推進

経歴	
大村市立中央小学校	卒業
大村市立西大村中学校	卒業
長崎日本大学高等学校	卒業
議会経歴	
平成7年大村市議会議員選挙	初当選
大村市議会議員	議長
平成27年長崎県議会議員選挙	当選
環境生活委員会委員長	
現在	
大村東彼防衛協会	顧問
長崎県バドミントン協会	会長
大村市消防団第6分団	団員
自由民主党大村支部	支部長
自由民主党長崎県連	政調副会長

長崎の未来を「大村」から!!



立憲民主党公認

まきやま たい やまと

40歳

1 地域の交流拠点としての「スーパー公民館」へ

地域が抱える問題（貧困や食糧支援、保育所不足、孤食やいじめ、不登校、一人暮らしの高齢者のケアなど）の解決や、子どもから大人まで地域で交流・支え合う場場づくりを。

2 下から支えて押し上げる「地域経済対策」

保育士、看護師、介護士等の賃金アップ、中小企業を中心として支え、地域にお金がまわる循環を。

大村出身！大村育ち！
大村市立放虎原小学校
大村市立桜が原中学校
長崎県立大村高等学校
宮崎大学大学院

3 持続可能で安全安心な「食とエネルギー」

第一次産業への支援強化と食の安全性の向上。また、原発ゼロから自然エネルギーへの転換を積極的に進め、健康寿命・防災・防衛力強化を。

4 温もりのある地域・文化・経済の「拠点整備」

長崎空港の24時間化による国際交流、市民参加型の図書館運営、市民創造型の市庁舎建設、ペット施設ファーストワンからゼロへ！

子ども食堂
応援してます

今を生きる皆さまと、子どもたちやお孫さんの未来のために活動しています！

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

松浦市選挙区
長崎県選挙管理委員会

これまでも
これから

ずっと松浦と共に

高橋勝幸、県議会での取り組み(抜粋)

- 原子力災害避難訓練の見直し・佐賀県道筒井万賀里川線の改良
- 伊万里湾赤潮被害に対する来シーズンに向けた取り組み、支援
- 子ども医療費助成事業：県の助成による中学生までの現物給付
- 人口減少対策の具現化：UIターンの推進・地域力による子育て等
- 佐世保市における特定複合観光施設導入後の松浦市への誘客
- 農業サービス事業体による外国人労働者の積極的な受け入れ
- 肉用牛振興：畜産クラスター事業等の活用・高齢の生産者への支援
- 生涯現役促進地域連携事業：高齢者の就業、社会参加の拡大

たかはし かつゆき
高橋勝幸
昭和24年5月5日 松浦市生まれ
松浦市立今福小、今福中学校卒業
国立佐世保高専(機械工学科)卒業
平成18年～3期連続
松浦市議会議員選挙当選
第7代松浦市議会議員
平成30年
長崎県議会議員補欠選挙当選
農水経済委員会 副委員長
観光振興等対策特別委員会 委員
剣道
剣道教士7段
松浦市剣道協会会長
今福少年剣道クラブ主宰
(37年間毎週2回の稽古)

即戦力!!



たかはし かつゆき
高橋勝幸

自由民主党公認

ふるさとの期待に応える確かな発信力

県民所得の向上、若者の雇用確保を図ります。
県北・松浦を豊かに！ もっと元気に！！

公約

- 農林水産業の振興
- 商工業の振興
- 将来を担う人材の育成
- みんなに優しいまちづくり
- インフラの整備促進
- 国際貿易港構想の実現

プロフィール

- ◆昭和30年 松浦市志佐町生まれ(64歳)
 - ◆松浦市立志佐小学校、志佐中学校卒業
 - ◆昭和48年 県立松浦高等学校卒業(9回生)
 - ◆昭和55年 青山学院大学 理工学部卒業
 - ◆昭和55年 長崎県農業協同組合中央会入会
 - ◆平成27年 衆議院議員 加藤寛治
公設第一秘書(～平成29年)
- 現在、青山学院校友会長崎県支部 副支部長
特技:柔道、書道
家族:両親、妻との4人暮らし



石本まさひろ

(無所属)

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

対馬市選挙区
長崎県選挙管理委員会



自民党公認
公明党推薦

坂本ともりのり (六十五歳)

「この島を、守り抜く」

- 一 「本土と離島の格差をなくす」
 - 介護サービス利用拡大と負担軽減
 - 国策としての超高速ブロードバンドの設置
 - 教諭の増加、養護教諭・事務職員未配置の改善のための加配制度の創設
 - 離島航空路線の確保対策
- 二 「経済発展を促す」
 - 佐護・佐須奈間、箕形・加志浜間の道路改良
 - 比田勝港、厳原港の国際港としての整備促進
 - 外国人観光客の拡大に伴うインフラ整備
 - 観光などの国内企業誘致
- 三 「農林水産業を守る」
 - 担い手の育成と所得安定制度の策定
 - 一次産業従事者の社会保険の加入支援
 - 資源管理に伴う減収補填
 - 磯焼け対策予算の確保
- 四 「過疎化を止める」
 - Iターン・Uターンの県補助の拡大
 - 市との連携による子育てサポート支援
 - 自衛隊・海上保安部の更なる拡大
 - 国の行政機関の拡大

愛する対馬のために
責任を果たします！

「坂本ともりのり」プロフィール

- 県議会議員四期当選 現職
- 自民党長崎県連 副会長
- 県議会 副議長
- 日韓友好議員連盟 会長
- 防衛議員連盟 副会長
- 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟 幹事

みなさんの一票で、対馬に新しい風を！



財部やすなり

無所属 / 前対馬市長

(61歳)

- 1 **しま愛** LOVE TSUSHIMA が環境に優しい新しい島を創ります
- 2 **しま愛** LOVE TSUSHIMA が農林水産業を豊かにします
- 3 **しま愛** LOVE TSUSHIMA が魅力的な教育環境を育てます
- 4 **しま愛** LOVE TSUSHIMA が安心安全の医療介護環境を充実させます
- 5 **しま愛** LOVE TSUSHIMA ^{かっほ}で若者が闊歩する地域を創ります
- 6 **しま愛** LOVE TSUSHIMA が深まる交通アクセスを整備します

「しま愛」で
次世代へつなぐ
6つの柱

皆様の大事な声を県政に活かしたい！



いりえ有紀

何事も真剣に！お任せ下さい。

やります。私。⑥の大改革！

- ① 療養施設を利用した介護員養成所を作る
島内の施設が介護員不足のため、介護員を養成して施設に送り出したい。
- ② 個人支拂や企業優先政略の廃止
これまでに、市政入札疑惑が度々、発生しました。市民の大事な税金が無駄遣いされる恐れがあります。
- ③ 少子高齢化に伴う福祉・医療の充実
福祉施設の運営上の観点から更なる児童福祉と医療充実及び施設の拡充。
- ④ 雇用対策と積極的な企業誘致
対馬市ができた企業誘致に取り組み若い人達を地元に残したい。個人的にも取り組みたいと考えています。
- ⑤ 弱者救済の施策
或輕に市民の相談に応じ、弱者支援予算の創設を目指します。
- ⑥ 海・山に美しき対馬対策、歴史文化振興
自然豊かな対馬の保全こそ、次世代への財産です。女性の視点で真剣に取り組みます。

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

対馬市選挙区
長崎県選挙管理委員会

対馬改革 現状打開



- プロフィール
- 元自民党厳原支部長
 - 元自民党六支部連絡協議会会長
 - 元厳原町議会議員(2期)
 - 元対馬町村組合議会(議長)
 - 元対馬市議会議員(3期)

- ※国・県道の未整備区間の早期整備
- ※対馬空港の滑走路の早期延長
- ※重要港湾厳原港の貿易港への促進
- ※真珠養殖業の支援策の促進
- ※県道上槻工区(殿浜線)の事業再開
- ※尾崎山自然公園の整備促進
- ※国内観光客・対馬出身者の運賃の低廉化
- ※有人国境離島特区への促進
- ※マグロ規制による漁業者への支援制度の確立
- ※福祉医療の充実(介護施設入所待機者の支援の促進)

地域の声を県政へ!!
対馬市と県とのパイプ役



ふなごし
洋一よしいち
(73歳)

長崎県議会議員一般選挙 4月7日(日)投票日

- 投票日に仕事やレジャーなどの予定のある方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。
- 18歳未満の子供も有権者の同伴であれば投票所内に入ることができますので、未来を担う子供たちの主体的な政治参加のため、積極的に子供を投票所へ連れていきましょう。(投票所では係員の指示に従ってください。)

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

五島市選挙区
長崎県選挙管理委員会

ふるさと第一 国境の島『五島』に誇りを！



林
むつひろ

自由民主党公認

林むつひろの7つの約束

1. 一次産業で「稼ぐ力」の実現
2. 有人国境離島法を活用し、魅力のある雇用の場を創出
3. 「もう一泊したい」観光資源の魅力充実と産業化の推進
4. 安心して結婚、子育てができる環境の整備
5. 高齢者や地域住民が安心して暮らせる地域づくりの推進
6. 人口減少対策への挑戦
7. ライフスタイルや地域のニーズに合わせたスポーツ活動の推進



山田ひろし

無所属 48歳

県民・島民の心と声を県政・国政に!!

- 元気で明るい未来ある五島づくりの為に、
6つの基本政策中心に取り組んで行きます。
- ① 島民の生活費の負担軽減
 - ◇ 離島と本土を結ぶ海の便、空の便の運賃低減・割引制度の拡充及び航路の充実
 - ◇ ガソリン税の軽減を国境の島に
 - ② 長崎県五島の農林水産業を守る
 - ◇ 地域の新たな特産物による農林水産業の振興
 - ◇ 地域インフラの商工会議所・商工会・農協・漁協・郵便局を守る
 - ③ 島民の所得向上・雇用促進
 - ◇ 東京オリンピックの聖火リレーのルートに五島を！
 - ④ 離島欠航時の保険制度の充実
 - ⑤ 子育て支援を含む人口増加対策
 - ◇ 応援医師、看護師等の準島民対象拡大による小児科等の医療体制の充実
 - ◇ 看護師及び保育士等の奨学金制度の充実及び拡充
 - ⑥ 子供達の夢・希望づくり
 - ◇ 子供達の文化及びクラブ活動支援等の活動応援基金（仮称）の創設及び実施
 - ◇ 英語教育ポトムアップ事業による子供達の英語力強化
 - ⑦ 安全・安心な地域づくり
 - ◇ 大村海上自衛隊による緊急搬送用ヘリコプターの更新
 - ◇ 2次離島における海上タクシーによる救急搬送の充実

【経歴】・五島高等学校卒業

- ・ 下関市立大学経済学部国際商業学科卒業
- ・ 国会議員秘書
- ・ 元福江市議会議員（二期）
- ・ 長崎県議会議員（四期）

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

西彼杵郡選挙区
長崎県選挙管理委員会

長与・時津の 明るい未来へ！



山口つねまさ
自由民主党
63歳

輝く、

ふるさとづくりを！！

安心安全な暮らし

- ・長与・時津間のアクセス道路
- ・交通渋滞の解消
- ・高規格道路整備の推進

環境の保全

- ・大村湾の保全と活用
- ・循環型社会の構築
- ・再生可能エネルギーの導入促進

人口減少対策

- ・子育て支援
- ・雇用の場の創出
- ・若者の定住

高齢者の活躍

- ・医療・介護の充実
- ・年齢に応じた活躍の場
- ・いきがいスポーツ

産業の振興

- ・商工業の振興
- ・農林水産業の振興
- ・農地基盤整備の推進

山口つねまさが、
活力を持って

全力推進！！

私が届けます『長与・時津の声』を県政へ！



国民民主党公認(56才)

あいばあつこ

思いやりと強い意志

2期8年間、長与町議会議員で貴重な経験をさせて頂きました。

子育て支援や介護支援の必要性、また教育や医療の充実等、地域の課題は山積しています。そうした現実の影響を直接受けるのは、やはり子育てや介護の最前線にいる女性です。社会のひずみに敏感な女性の声を、もっともっと政治に反映していきます。住民の代弁者として、今回県政へ挑戦致します。

笑顔で暮らせるまちづくり

住民が主役のまちづくり。介護、医療、福祉の更なる充実を図り、お年寄りも、障がいを持っている人も、安心して暮らせる支援策の充実。

よりよい子育て支援づくり

若い世代が、安心して出産・育児ができる生活環境づくりの推進。

こころのセーフティネットづくり

働き方改革、働く人のメンタルヘルス対策、とにかく、なんでも困った時の「よさず住民相談室」の充実。

地方創生(まち・ひと・しごと)の実現

働きやすい環境づくり、出産・育児のしやすい社会システム整備、企業誘致で活性化。
●恒久平和と核兵器廃絶を目指す
取り組みの推進

世界で唯一の被爆県として、核兵器廃絶と子どもや孫たちの未来に平和を残していく。

プロフィール

- 1962年11月12日長崎市に生まれる
- 滑石小学校卒業
- 岩屋中学校卒業
- 長崎西高等学校卒業
- 長崎大学商科短期大学卒業
- (医)緑風会長崎みどり病院に29年間勤務
- 長与町議会議員2011年・2018年(2期8年)(資格)
- 一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 認定講師・認定カウンセラー
- 国家資格キャリアコンサルタント



自民党
みずぐち直喜

経験と実績を活かし
時津町・長与町の更なる発展のために
町政から 県政へ！！
都市機能の 向上を！！
パイプ役
利便性の高い

道路・交通網の整備促進

- ☑ 国道206号線の慢性的交通渋滞解消のため西彼杵道路(時津工区)の早期完成と延伸(西海市)。
- ☑ 長崎南北幹線の建設促進。
- ☑ 長与～時津間のバイパス道路建設の促進。

安全・安心まちづくり(災害対策)

- ☑ 時津川改修工事の早期完成。
- ☑ 急傾斜地の整備促進。
- ☑ 地域防災訓練の充実。

子育て・高齢者・障害者福祉、男女共同参画の充実推進

- ☑ 子育てしやすい環境整備の推進。
- ☑ 教育環境の整備・充実の推進。
- ☑ 高齢者の健康づくり・生きがいづくりの推進と支援。
- ☑ 障害者にやさしい環境整備の推進。
- ☑ 地域における女性活躍環境の推進。

農林漁・商工業の振興および活性化への支援

- ☑ 生産物のブランド化への支援。
- ☑ 有害鳥獣対策への支援。
- ☑ 長与町斉藤地区農地基盤整備の促進と支援。

自然との共存・共生

- ☑ 大村湾の環境保全対策の促進。

都市機能の整備

- ☑ 時津中央第2土地区画整理事業および長与町高田南土地区画整理事業の早期完成。

長崎県議会議員一般選挙

4月7日(日)

投票日

投票はあなたの意思表示!



- 投票日に仕事やレジャーなどの予定のある方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。
- 18歳未満の子供も有権者の同伴であれば投票所内に入ることができますので、未来を担う子供たちの主体的な政治参加のため、積極的に子供を投票所へ連れていきましょう。
(投票所では係員の指示に従ってください。)